

令和 8 年司法試験の実施状況について

令和 8 年 8 月 6 日

司法試験委員会

1 端末不具合等による試験時間変更について

令和 8 年司法試験において、受験者が使用する端末に不具合が生じるなどしたため試験時間の変更を行った事案の件数は、以下のとおりです。これらの事案については、試験時間の変更により適正な試験時間を確保しましたが、中断時間の影響で試験終了が正規の終了時刻から最大で約 3 時間 30 分遅延したものもありました。

該当受験者の方々には、御不便と御迷惑をおかけしたことについて、お詫び申し上げますとともに、今後の運用改善と再発防止に努めてまいります。

試験科目		受験者数	試験時間変更件数
論文式	選択科目	3,871	25
	公法系科目第 1 問	3,859	22
	公法系科目第 2 問	3,857	13
	民事系科目第 1 問	3,838	25
	民事系科目第 2 問	3,836	17
	民事系科目第 3 問	3,835	17
	刑事系科目第 1 問	3,826	75
	刑事系科目第 2 問	3,826	29
短答式	民法	3,822	7
	憲法	3,822	3
	刑法	3,822	3
計		(延べ人員) 42,214	236

2 適正な試験時間が確保されなかった事案に対する措置について

令和 8 年司法試験論文式試験（選択科目及び公法系科目第 1 問）において、受験者が使用する端末の不具合に起因して適正な試験時間が確保されなかった事案 11 件（不足時間は平均約 7 分）につきまして、当委員会は、昨日、該当受験者の選択科目又は公法系科目第 1 問の得点（素点）に、選択科目又は公法系科目第 1 問の満点に適正な試験時間に対する不足時間の割合を乗じた点数（小数点以下は切上げ）を加算することを決定しました。

該当受験者の方々には、多大な御心配と御迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げますとともに、再発防止を徹底してまいります。